

整理番号: 発送番号: 338392 発送日: 平成15年 9月30日 1

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2000-502570
起案日	平成15年 9月19日
特許庁審査官	安池 一貴 9150 3V00
特許出願人代理人	青山 葆 (外 2名) 様
適用条文	第29条第2項、第36条



この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から3か月以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

1. この出願は、特許請求の範囲の記載が下記1の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。
2. この出願は、発明の詳細な説明の記載が下記2の点で、特許法第36条第4項に規定する要件を満たしていない。
3. この出願の下記3の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記3の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

## 記 1

- イ. 請求項1の「1つまたは複数の前記固定子巻き線の誘起された電圧の時間挙動は、1つの前記固定子巻き線または少なくともm成分の電流の和に実質的に近似する、電気エネルギー生成方法」の記載は達成すべき結果の記載に過ぎず、それを実現するための具体的手段を把握することができない。
- ロ. 請求項2の「前記相の対の～時間挙動に実質的に適合する」の記載は達成すべき結果の記載であり、それを実現するための具体的手段を把握することができない。
- ハ. 請求項3の「前記電圧の波形は、実質的に台形～最小値を含む」の記載は達成すべき結果の記載であり、それを実現するための具体的手段を把握することができない。
- ニ. 請求項4の「前記固定子～ほぼ一定の直流を与える」の記載は達成すべき結果の記載であり、それを実現するための具体的手段を把握することができない。
- ホ. 請求項1, 4の「n個」「m成分」「N成分」は具体的な定義がされておら

ず、どの様な数値を特定しているのか明瞭に把握することができない。

へ、請求項 5 乃至 16 の「同期発電機」を用いることにより、何故「1つまたは複数の前記固定子巻き線の誘起された電圧の時間挙動は、1つの前記固定子巻き線または少なくともm成分の電流の和に実質的に近似する」ようになるのか、その技術的意味を把握することができない。

よって、請求項 1 - 16 に係る発明は明確でない。

## 記 2

イ、発明の詳細な説明における【0008】には、「構成要素を流れる電流、すなわちいくつかの構成要素の電流の時間的挙動が、固定子内に誘起された電圧の時間的挙動に一致すると、それにより、誘起された電圧の時間曲線は、必然的に台形になり」とあるが、何故必然的に台形になるのか、その理由を把握することができず、また実施例に記載された同期発電機の構成を参酌しても、どのようにいくつかの構成要素の電流の時間的挙動を誘起電圧の時間的挙動と一致させているのか明瞭に把握することができない。

よって、この出願の発明の詳細な説明は、当業者が請求項 1 乃至 16 に係る発明を実施することができる程度に明確かつ十分に記載されていない。

## 記 3 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・ 請求項 1 - 5
- ・ 引用文献等 1
- ・ 備考

引用文献 1 には、6 相の同期発電機で、回転子の形状を非対称とし、固定子に誘起する電圧波形を台形波形状としたものが記載されている。

- ・ 請求項 6 - 7
- ・ 引用文献等 1 - 4
- ・ 備考

引用文献 2 - 3 には、磁極間の距離を異ならせたものが記載されている。

- ・ 請求項 8 - 12
- ・ 引用文献等 1 - 6
- ・ 備考

引用文献 5, 6 には、回転子の磁極片の前縁、後縁は、それぞれ 2 つの縁部分を持ち、該 2 つの縁部分が移動方向に対して所定の角度を有しているものが記載されている。

- ・ 請求項 13-16
- ・ 引用文献等 1-8
- ・ 備考

引用文献7には、磁極片の断面が台形状で、かつ両側面が丸みをおびているものが記載されている。

引用文献8に記載されているとおり、タワーに配置された風車により駆動可能な風力発電機は従来周知の技術に過ぎない。

・ 引用文献等一覧

1. FENG X. WANG and BING Y. ZHANG: "WAVEFORM OPTIMIZATION DESIGN OF A N AC CONVERTER MACHINE" MAY 1989, IEEE TRANSACTIONS OF INDUSTRY APPLICATIONS, VOL.25, NR.3, PAGE 435-440
2. 独国特許発明第622115号明細書
3. 実願昭62-81143号(実開昭63-191864号)のマイクロフィルム
4. 特開昭54-134309号公報
5. 仏国特許出願公開第1215804号明細書
6. 特開平8-322171号公報
7. 特開平7-322537号公報
8. 特許第43620号公報

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第二部 電動機制御 安池 一貴

TEL. 03(3581)1101(3356) FAX. 03(3501)0671

-----  
先行技術文献調査結果の記録

- ・ 調査した分野      I P C第7版  
                         H 0 2 K 1 9 / 0 0 , 1 / 2 4 , 2 1 / 0 0 , 2 9 / 0 0
- ・ 先行技術文献調査  
                         実開昭63-120567号公報  
                         特開平9-512697号公報

この先行技術文献調査の記録は、拒絶理由を構成するものではない。